

よしかず未来通信

令和6年1月発行

新たな年を迎え、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、旧年中は大変お世話になり厚くお礼申し上げます。本年も引き続き、白山市政の発展・地域の発展に微力ではありますが全力を尽くしていきます。

さて、新型コロナウイルスは昨年5月には第5類に移行され、コロナ以前に戻りつつあります。また、昨年末には、クリスマス寒波に襲われ、大雪にも備えていかなければならない状況にあります。

昨年5月には白山ジオパークがユネスコ世界ジオパークに認定されました。また、本年3月16日には、北陸新幹線敦賀開業となり、併せて宮保町には、白山市立高速鉄道ビジターセンター「トレインパーク白山」が開設の運びとなりました。これらを踏まえ、「観光と産業の町白山」を県内外ひいてはインバウンドに繋げていかなければなりません。

さらにウクライナ危機に端を発した経済危機、円安・物価高、公共料金の大幅値上げなど生活は一段と厳しさを増しております。これからの人口減少、少子高齢社会に対応し、安全・安心のまちづくりを目指すとともに、地方創生時代に対応すべく開かれた議会づくりに引き続き全力で取り組んでまいります。

今後ともより一層のご指導を賜りますようお願いし、この紙面を借りて市政の主な報告をさせていただきます。

令和5年度の松陽地区の主な事業

(土木関連)

笠間地区:加賀海浜産業道路改良事業(4車線化改良工事・小川町～松本町間)	R6完了予定
(2車線化設計・一部測量・松本町～米光町)	
県道松本木津線道路改良事業(笠間町工事促進・用地買収)	
市道D135号線舗装工事(笠間町・笠間新1丁目)	R5完了
市街化区域編入(R4.1編入)	
住宅系開発[加賀笠間駅西側]	R5完了
工業系開発(北島町・米光町地内、石立町地内)	継続
宮保地区:加賀海浜産業道路改良事業(4車線化改良工事小川町～上小川町4車線化)	R6完了予定
市道E51号線道路改良事業(小川町・上小川町)	R5完了
市道米永松本線道路改良工事(山側工区)	R5完了
ビジターセンター「トレインセンター白山」(宮保町地内)	R6年3月完成
鉄骨造5階建て敷地面積13,400㎡ 延べ面積3,960㎡	
市道E181号線外照明灯整備工事(宮保新町他)	R5完了
柏野地区:道路改良工事(中柏野町)	R5～
石川地区:鶴来美川インター線道路改良事業(水澄南交差点改良)	R2～
(水道関連)	
加賀野地区:水道管布設替工事(15工区 東柏町・東美沢野町)	R5完了
:舗装復旧(西柏3丁目)	R5完了
:加賀野配水場仮設道路設置(荒屋柏野地内)	R5完了
:加賀野配水場取り壊し工事(柏町)	R6完了見込み
:〃 管理棟新築工事	R6発注
笠間地区:石立町簡易水道施設(さく井工事一式)	R6年3月完了予定
(公民館)	
宮保公民館:軽体育館改修等工事(外構)	R5年6月完了
柏野公民館:防災コミュニティセンター	R6年3月完了予定
加賀野公民館:軽体育館床改修工事	R6年1月完成
(JR加賀笠間駅周辺整備)	
加賀笠間駅構内 自由通路(エレベータ付)基本設計	R5年度完了
実施設計・工事	R6年度～
加賀笠間駅パークアンドライド駐車場整備用地買収・実施設計・工事	R5年度～
加賀笠間駅西口区画整理(住宅地)	R5年完了
(松陽小学校)	
エレベーター設置工事	R6完了予定

ゆたかなかがやく未来

裏面へ続きます

白山市議会一般質問

JR西と早期に協議

石地宜一氏（創会）が、鉄道局松任工場として開設され、列車の保守点検を担ってきた。松任地区の北口に近接し、敷地面積は約13万平方メートル、1935（昭和10）年に旧名古屋

白山市議会一般質問

ジオ周遊へ貸自転車
来夏に実証実験 主要施設つなぐ

白山市議会は19日、本会議を再開し、7氏が一般質問した。市全域が国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界ジオパークに認定されたことを受け、田村敏和市長はレンタサイクルの実証実験を実施する考えを示した。来春オープンする市立高速鉄道ヒタラーセンターや道の駅めぐみ白山など主要施設で自転車を出し入れし、市内の回遊性を高める。石地宜一氏（創会）が取り上げた。

観光促進へ積極質問

世界ジオ認定後、初の市を高めるため、シェアサイクルの導入を働きかけた。これに対し、田村市長は来夏にヒタラーセンターと加賀等間駅、西松任駅、めぐみ白山は観光客の利便性を高めるため、シェアサイクルの導入について研究したいと答弁した。

小鍛冶長士観光文化スポーツ部長は5月から北陸鉄道石川線とバスの乗り継ぎで運賃を割りしていく考えを示した。

記者席

話題はラッピング

○…議会の合間には、各派の執務室で19日付北國新聞朝刊ラッピング紙面が話題になり、「表紙の白山比咩神社の参道は斬新なアングルで、くぎ付けになった」との声が

車両所跡活用へ検討委

市長意向 まちづくりと一体

白山市議会は14日、本会議を再開し、8氏が一般質問した。来年3月の北陸新幹線敦賀開業に伴い閉所する在来線の整備基地「金沢総合車両所松任本所」の跡地活用について、田村敏和市長は関係団体や学識者で構成する検討委員会を設置する考えを示した。市は早期にJR西日本と進行スケジュールを含め協議する方針。検討委にはJRに参加を呼び掛け、松任地区のまちづくりと一体となった活用の方角性を探る。



来年春に閉所される金沢総合車両所松任本所。白山市新田町

「都市再生緊急整備地域」も検討

自由度の高い開発を可能にするため、金沢市が金沢都市再生緊急整備地域「都市再生緊急整備地域」も検討

小松には負けん。金沢総合車両所松任本所の跡地活用策で熱弁を振った石地氏は、白山市における計画が「金沢では金沢都市再生緊急整備地域、小松ならアリーナの跡地、小松ならアリーナの跡地に相当する」と例えた。とりわけ、同じ南加賀の「ラ・パル都市」を意識して、「なんと小松に負けん」と述べた。

田村市長は利用価値の高い土地であり、同指定を含めて検討するとして、田村市長は、検討委には市議会や住民、関係団体、学識経験者の参加を想定しているとし、「市民や事業者の意見を聞き、方向性を定めることが最も重要だ」と述べた。

松任本所を巡り、松任地区の全市議15人が6月、田村市長に対し、市による跡地取得を含めて関係機関と協議するよう求める要望書を提出。9月にはJR西の長谷川一明社長が会場で「地域と議論しながら検討する」と述べ、市との協議に前向きな姿勢を示した。

石地宜一氏（創会）が、除雪車のデジタル化の状況を、喜多建設部長、2021年度からGPS搭載の除雪車管理システムを試験導入しており、25年度のシステム構築を目指している。石地氏は、除雪車の稼働位置の見える化を進めてはどうか。喜多建設部長はスマホの情報を提供は市民サービス向上になる。

第2子保育無償化急げ
石地宜一氏（創会） 第2子の保育料無償化を急ぐ。田村市長、1億2千万円とみられる必要経費の財源確保に努める。できるだけ早期に実現させる。石地氏、カラ

横断歩道の安全性を高める。喜多建設部長、昨年度から緑色に塗装しており、今年度は5カ所程度を予定している。

除雪車のデジタル化を

石地宜一氏（創会）が、除雪車のデジタル化の状況を、喜多建設部長、2021年度からGPS搭載の除雪車管理システムを試験導入しており、25年度のシステム構築を目指している。石地氏は、除雪車の稼働位置の見える化を進めてはどうか。喜多建設部長はスマホの情報を提供は市民サービス向上になる。

地域の皆様の声に耳をかたむけ、初心を忘れず市政発展に全力を尽くします！



発行元：石地よしかず
白山市石立町181
連絡先 076-275-2099

※ この通信の発行には、政務活動費を使用しています。

石川版

ニュースや行事、催しなどは、本社編集部までお知らせ下さい。

本社

TEL 076(241)8361

FAX 076(243)3916

コンベンションホールも選択肢

松任車両所跡地の活用で

白山市議会

白山市議会12月会議が14日に開かれ、一般質問が行われた。この中で金沢総合車両所松任本所跡地について、コンベンションホールのような用途への活用も選択肢の1つと市側が示した。石地宜一議員の質問に田村敏和市長が答弁した。

在来線の点検を行う同松任本所は、JR松任駅の北側に位置し、面積は約13万平方メートル。北陸新幹線敦賀開業の来年3月16日に閉所となる。石地議員は同跡地について、市立地適正化計画の中で都市機能誘導区域に設定し、都市再生緊急整備地域の指定を提案した。

これに対し、田村市長は「まずは土地所有者のJR西日本と土地利用の方針について協議を重ねていくべき」と慎重な姿勢を見せた。その上で「議会や地元住民、関係団体の代表者、学識経験者などが参画する検討委員会を設置し、議論を深めるべき」と強調した。



地域の皆様の声に耳をかたむけ、初心を忘れず市政発展に全力を尽くします！

発行元：石地よしかず
白山市石立町181
連絡先 076-275-2099

※ この通信の発行には、政務活動費を使用しています。